



1 第76次 SB020 柱痕検出状況(南より)



2 第76次 SB030 完掘状況全景(南より)



3 第76次 SB040 完掘状況全景(南より)



4 第76次 SB050 検出状況(南より)



5 第76次 SB050c 土層(東より)



6 第76次 SB050g 遺物出土状況(北東より)



7 第76次 SB080 柱痕検出状況(東より)



8 第76次 SB125 柱痕検出状況(北より)



1 第76次 SB125c 土層 (東より)



2 第76次 SB125f 土層 (南より)



3 第76次 SA120 柱痕検出状況 (東より)



4 第76次 SA195 完掘状況 (北より)



5 第76次 SA195a 土層 (東より)



6 第76次 SD071 土層 (北より)



7 第76次 SX001 土層 (南より)



8 第76次 SX001 礫・遺物出土状況 (南より)



1 第76次 SX001 完掘状況(南より)



2 第76次 SX130 検出状況(南より)



3 第76次 SX130 完掘状況(南より)



4 第76次 SX150 土層(北より)



5 第76次 SX150 完掘状況(北より)



6 第76次 SX200 完掘状況(北より)



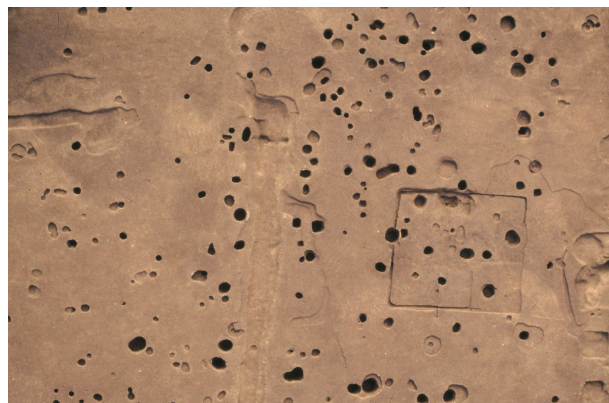
7 第76次 SX200・SX130・SX210 全景(北より)



8 第76次 褐色土遺物出土状況(北より)



1 第77次 調査区全景(東より)



2 第77次 SB020・SB030・SB095・SI050 周辺(北より)



3 第77次 SB220 完掘状況(西より)



4 第77次 SB240 完掘状況(南より)



5 第77次 SI050SK260 遺物出土状況(北より)



6 第77次 SI050 完掘状況(南より)



7 第77次 SI050 貼床除去状況(南より)



8 第77次 SI100SK250 遺物出土状況(西より)

写真図版 22



1 第77次 SI100 完掘状況(東より)



2 第77次 SI100 貼床除去状況(西より)



3 第77次 SF040・SF060 道路全景(北西より)



4 第77次 SF040 土層(北より)



5 第77次 SX070 土層(南より)



6 第77次 SX070 完掘状況(西より)



7 第77次 SX120 遺物出土状況(南より)



8 第77次 SX475 検出状況(東より)



1 第78次 調査区全景(南より)



2 第78次 SB060 完掘状況(北より)



3 第78次 SB060c 土層(西より)



4 第78次 SI020 焼土・遺物出土状況(南より)



5 第78次 SI020 土層(南より)



6 第78次 SI020 完掘状況(南より)



7 第78次 SI050 遺物出土状況(西より)



8 第78次 SI050 完掘状況(北より)

写真図版 24



1 第78次 SF001 東西道路完掘状況(東より)



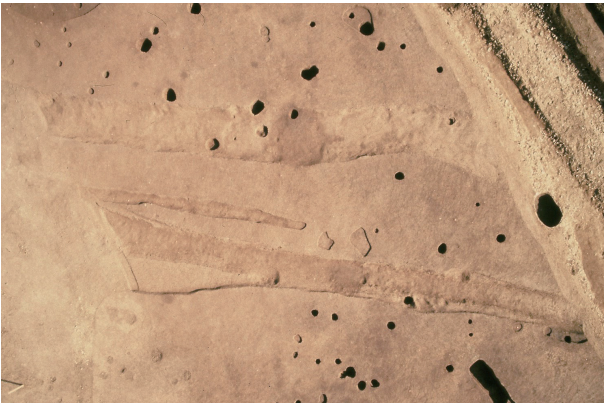
2 第78次 SF001 東西道路東壁土層(西より)



3 第78次 SF001 南北道路完掘状況(南より)



4 第78次 SF001 南北道路南壁土層(北より)



5 第78次 SF030・SF040 完掘状況(西より)



6 第78次 SF030 土層(北より)



7 第78次 SF040 土層(北より)



8 第78次 SJ051 遺物出土状況(東より)



1 第150次 調査区全景(南より)



2 第150次 SB031 完掘状況(南より)



3 第150次 SD001 土層(北より)



4 第150次 SP005 土層(北より)



5 第152次 調査区全景(西より)



6 第152次 調査区完掘状況(北より)



7 第152次 SX024 完掘状況(北東より)



8 第152次 南側調査区完掘状況(北より)



第 10 図-3 表



第 10 図-3 裏



第 27 図-1



第 27 図-2



第 27 図-24 表



第 27 図-24 裏



第 27 図-25 表



第 27 図-25 裏



第 28 図-41



第 28 図-45



第 28 図-46



第 29 図-58 表



第 29 図-58 裏



第 37 図-14 表



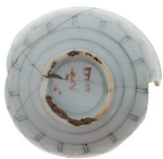
第 37 図-14 裏



第 51 図-3



第 52 図-38



第 52 図-41 底部



第 52 図 -41



第 54 図 -63



第 54 図 -64



第 54 図 -64 裏



第 55 図 -75



第 55 図 -76



第 55 図 -77



第 55 図 -78



第 56 図 -79



第 56 図 -80



第 56 図 -83



第 56 図 -91



第 64 図 -6 内面



第 64 図 -6 外面



第 64 図 -8



第 64 図 -9 内面



第 64 図 -9 外面



第 64 図 -10 外面



第 64 図-10 内面



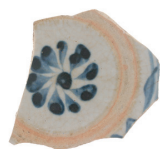
第 64 図-11 内面



第 64 図-11 外面



第 64 図-13



第 65 図-30



第 65 図-33



第 65 図-33 裏



第 66 図-49 表



第 66 図-49 裏



第 79 図-4



第 79 図-10 表



第 79 図-10 裏



第 79 図-11



第 79 図-12



第 79 図-13 表



第 79 図-13 裏



第 80 図-20



第 91 図-8 内面



第 91 図-8 外面



第 92 図-13 表



第 92 図-13 裏



第 92 図-16



第 92 図-22 表



第 92 図-22 裏



第 92 図-23 表



第 92 図-23 裏



第 92 図-24 表



第 92 図-24 裏



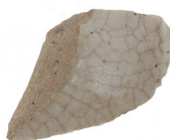
第 93 図-30 表



第 93 図-30 裏



第 104 図-3 内面



第 104 図-3 外面



第 104 図-4



第 104 図-7 内面



第 104 図-7 外面



第 104 図-32 表



第104図-32 裏



第105図-42



第119図-9



第119図-12 表



第119図-12 裏



第119図-13 表



第119図-13 裏



第119図-28 表



第119図-28 裏



第120図-55



第120図-57



第128図-2



第128図-13



第128図-17



第128図-18



第128図-22



第129図-29



第129図-30

報告書抄録

ふりがな	よこおいせき							
書名	横尾遺跡9							
副書名	大分市横尾土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書							
シリーズ名	大分市埋蔵文化財発掘調査報告書							
シリーズ番号	第135集							
編著者名	池邊千太郎 塩地潤一 永井美香 松浦智(株式会社九州文化財総合研究所)							
編集機関	大分市教育委員会							
所在地	〒870-8504 大分市荷揚町2番31号 TEL(097)534-6111 FAX(097)536-0435							
発行年月日	西暦2015年3月13日							
ふりがな	ふりがな	コード		北緯	東経	発掘期間	発掘面積 (㎡)	発掘原因
所収遺跡名	所在地	市町村	遺跡番号					
よこおいせき	おおいたしおおあぎよこお							
横尾遺跡第10次	大分市大字横尾	44201	322158	33° 12′ 39″	131° 40′ 29″	19921006～19930224	500	区画整理事業
横尾遺跡第62次	大分市大字横尾	〃	〃	33° 12′ 33″	131° 40′ 28″	19970805～19980327	2,700	区画整理事業
横尾遺跡第67次	大分市大字横尾	〃	〃	33° 12′ 34″	131° 40′ 27″	19980420～19980625	900	区画整理事業
横尾遺跡第68次	大分市大字横尾	〃	〃	33° 12′ 33″	131° 40′ 25″	19980604～19981026	950	区画整理事業
横尾遺跡第70次	大分市大字横尾	〃	〃	33° 12′ 34″	131° 40′ 29″	19980715～19981118	800	区画整理事業
横尾遺跡第71次	大分市大字横尾	〃	〃	33° 12′ 30″	131° 40′ 23″	19981008～19980203	1,300	区画整理事業
横尾遺跡第72次	大分市大字横尾	〃	〃	33° 12′ 36″	131° 40′ 29″	19981117～19980302	600	区画整理事業
横尾遺跡第75次	大分市大字横尾	〃	〃	33° 12′ 31″	131° 40′ 23″	19990517～19990804	1,484	区画整理事業
横尾遺跡第76次	大分市大字横尾	〃	〃	33° 12′ 32″	131° 40′ 25″	19990809～19991023	1,150	区画整理事業
横尾遺跡第77次	大分市大字横尾	〃	〃	33° 12′ 37″	131° 40′ 27″	19991101～20000227	1,200	区画整理事業
横尾遺跡第78次	大分市大字横尾	〃	〃	33° 12′ 36″	131° 40′ 28″	20000208～20000322	943	区画整理事業
横尾遺跡第150次	大分市大字横尾	〃	〃	33° 12′ 34″	131° 40′ 29″	20130718～20130729	144.2	区画整理事業
横尾遺跡第152次	大分市大字横尾	〃	〃	33° 12′ 45″	131° 40′ 14″	20130909～20130928	538.5	区画整理事業
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構			主な遺物		特記事項
横尾遺跡第10次	集落	弥生・中世・近世	掘立柱建物跡・竪穴建物跡・土坑・溝跡			弥生土器・景徳鎮窯系青花碗・国産陶器・砥石		
横尾遺跡第62次	集落	弥生・古代・中世・近世	掘立柱建物跡・土坑・木棺墓・外環壕跡・方形周溝遺構・溝跡			弥生土器・土師器・龍泉窯系青磁碗・景徳鎮窯系青花碗・朝鮮陶器碗・国産陶磁器・翡翠製丸玉・メノウ状土製品・土鏝		
横尾遺跡第67次	集落	古代・中世・近世・近代	掘立柱建物跡・土坑・石組土坑・溝跡・区画溝跡(方形館跡)			土師器・黒色土器・景徳鎮窯系青花碗と皿・瀬戸美濃系天目碗・国産陶磁器・石臼(茶臼)		
横尾遺跡第68次	集落	弥生・古代・中世・近世	掘立柱建物跡・櫛状遺構・土坑・近世墓・外環壕跡・溝跡・区画溝跡(方形館跡)・道路状遺構			弥生土器・土師器・須恵器円面硯・景徳鎮窯系青花皿・龍泉窯系青磁碗と皿・国産陶磁器・土人形・木製櫛・五輪塔・寛永通寶		
横尾遺跡第70次	集落	弥生・古代・中世・近世	竪穴建物跡・掘立柱建物跡・土坑・区画溝跡(方形館跡)			弥生土器・土師器・龍泉窯系青磁碗と皿と香炉・漳州窯系青花皿・景徳鎮窯系青花碗と皿・朝鮮陶器碗・瀬戸美濃系天目碗・国産陶磁器・軒丸瓦・丸瓦・土鏝・石臼(茶臼)		
横尾遺跡第71次	集落	中世・近世	掘立柱建物跡・土坑・溝跡			土師器・景徳鎮窯系青花碗・国産陶磁器・石臼		
横尾遺跡第72次	集落	弥生・中世・近世・近代	竪穴建物跡・土坑・土壇墓・溝跡・道路状遺構			弥生土器・土師器・瓦質土器椀や小皿・国産陶磁器・鉄製品刀子・石鏝・石包丁形石器		
横尾遺跡第75次	集落	縄文・弥生・中世・近世・近代	掘立柱建物跡・櫛状遺構・集石遺構・土坑・埋堦・溝跡・遺物包含層			縄文土器・弥生土器・土師器・国産陶磁器・石皿・礫器・剥片・石鏝・石斧		
横尾遺跡第76次	集落	旧石器・弥生・古代・中世・近世	掘立柱建物跡・大型円形建物跡・櫛状遺構・土坑・円形周溝遺構・溝跡・遺物包含層			弥生土器・土師器・龍泉窯系青磁碗・国産陶磁器・土鏝・剥片		
横尾遺跡第77次	集落	弥生・古墳・古代・中世	掘立柱建物跡・櫛状遺構・竪穴建物跡・溝跡・道路状遺構・遺物包含層			弥生土器・土師器・景徳鎮窯系青花皿・国産陶磁器・土鏝・磨石・砥石・石皿・石核・剥片		
横尾遺跡第78次	集落	弥生・古墳・古代・中世・近世・近代	掘立柱建物跡・竪穴建物跡・溝跡・道路状遺構・土器埋設遺構			弥生土器・土師器・国産陶磁器・メノウ状土製品・土鏝		
横尾遺跡第150次	集落	中世・近世・近代	掘立柱建物跡・櫛状遺構・溝跡			龍泉窯系青磁碗・土師質土器		
横尾遺跡第152次	集落	縄文・近現代	地層横転遺構・溝跡			縄文土器・弥生土器		
要約	<p>本書は、平成4～11年度、および平成25年度に行われた発掘調査のうち、横尾遺跡の中央部12地点、北西端部1地点の調査成果を所収している。今回の調査では、後期旧石器時代から近現代にかけての遺構が確認された。</p> <p>弥生時代については、これまで行われてきた多武尾遺跡・横尾遺跡の調査で弥生時代後期の環濠集落として注目されてきた地域で、今回の調査地点から弥生時代後期を中心とした竪穴建物跡・方形周溝遺構・掘立柱建物跡・木棺墓・外環壕跡などを検出した。第10次調査地点にて中期後葉の竪穴建物跡を検出し、環濠集落の形成が中期段階に開始していたことを確認した。環濠集落内の南西端に位置する第62次調査地点では、後期後葉段階の方形周溝遺構1基と周溝の内側に掘立柱建物跡1棟を確認し、周溝内から祭祀性の強い遺物が出土した点や、周辺に同時期の竪穴建物跡・貯蔵穴などの集落遺構が認められない点などから、特別な空間や祭祀儀礼の場として使用されたことが想定される。方形周溝遺構の埋没後は近辺に木棺墓群が配置されており、祭祀儀礼の場から墓域へと移行したものと考えられる。これに加えて後期後葉末段階の竪穴建物跡の分布状況と、第62・68次調査地点で確認した外環壕跡、多武尾遺跡</p>							

大分市埋蔵文化財発掘調査報告書 第135集

横尾遺跡 9

— 大分市横尾土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 —

2015年3月13日

発行 大分市教育委員会
大分市荷揚町2-31